

令和5年度 学校評価(職員)

空き員の状況を把握し、学校案内・体験入学・オープンキャンパス・パンフレット・Webページ・DVD等で中学校への広報などに努めている。
特色ある教育課程編成に取り組んでいる。
学校教育目標や学校経営方針、学科の特色を学校行事等あらゆる機会を捉えて知らせている。
PTA活動や地域と連携し学校の活性化に取り組んでいる。
心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができる。
職員間の交流をとおして、心身のリフレッシュに心がけている。
同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができる。
校務分掌や各科・各教科の中で、よく連携をとり、積極的に取り組んで活性化に繋げている。
校舎内外の清掃活動等の指導や、自らも校内美化の推進に尽力している。
施設、設備の安全管理に努めている。
安全教育(実習における安全等・交通安全・危険防止)指導の徹底に取組んでいる。
全学年を通して、HRや授業で適切な機会を捉え望ましい職業観を育成する指導を行うなど、キャリア教育を意識して実践している。
進路指導部と学年会・各科・各教科が連携をとり、進路講話等の実施や、各種ガイダンスの活用など、進路の早期決定に努めている。
生徒の希望をしっかり把握し、相談体制を確立・充実し、進路の早期決定に繋げるように努めている。
一人一人の生徒との信頼関係を深めることができている。
個を大切にした生徒理解に努め、いじめ等のない学校づくりに努めている。
家庭・地域社会や関係機関との連携を密にし、生徒の相談や指導に取り組んでいる。
身なりや勤怠など基本的生活習慣の確立の指導に取り組んでいる。
部活動の推進・充実に努めている。
特別活動をとおして人間関係づくり、あり方生き方について取り組んでいる。
特別活動(HR活動、生徒会、学校行事)をとおして学校への帰属意識・生徒の自主性を養っている。
自己学習や研修等で特別支援教育の理解を深めている。
保護者や教育相談係等と連携して授業スタイルを調整する等、支援方法に工夫を施している。
支援を要する生徒について職員間の連携・情報交換に努めている。
より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している。
基礎学力の定着指導や成績不振者に対する補習や個別指導に取り組んでいる。
学ぶ態度や聞く態度の指導に取り組んでいる。
一人一台端末を活用した授業に取り組んでいる。
わかる授業・楽しい授業のための教材研究や指導の工夫に努めている。
資格取得や各種検定、各種コンテスト等に積極的に取り組んでいる。
家庭学習の充実に取り組んでいる。
学校全体、各科・各教科に於いて校内研修会を実施し、指導力向上のための研鑽をしている。
学校的教育方針や教育目標がきちんと説明されている。

